

一般質問



専用アプリで読み取ると
議会中継がご覧いただけます。

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針等について質問したり、説明や報告を求めたりするものです。

3月定例会では15人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問は次のとおりです。

詳細は次の方法によりご覧ください

◆インターネット議会中継

市議会の様子（生中継・録画映像）をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。また、各議員の氏名の右にあるQRコードから一般質問の録画映像をご覧いただけます。

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。
なお、会議録はインターネットでもご覧いただけます。
※3月定例会の会議録は6月に発行予定です。

- 問** 街や観光地でニーズが高まる無料Wi-Fi環境は観光、防災、市民サービス、行政事務効率化で整備が進んでいる。例えば、図書館であれば学習効率の向上、避難所であれば携帯電話が利用しにくい環境でもつながりやすくなる。公共施設全体を対象にWi-Fiを整備していくべきでは。
- 答** 観光施設を中心に整備してきたが、各施設についてでも利用者ニーズを勘案し検討したい。また、避難所へも災害時の情報収集や安否確認が安定的に行える利点を踏まえ、調査・研究を進めたい。
- 問** 数年前に総務省でWi-Fi整備に特化した補助金を交付していたが、全国的に設置が進み、目標に達したため終了した。本市は検討が遅いのでは。
- 答** デジタル田園都市国家構想交付金や有利な地方債の活用を考えたい。
- 問** 資源リサイクル 市民が出した瓶・缶等の資源リサイクル収集運搬費は月2回、240箇所まで9100万円。対して可燃ごみは週3〜4日、1424箇所まで7500万円。不燃ごみは週2回、1364箇所まで700万円である。比較すると金額は妥当なのか。
- 答** 可燃・不燃ごみは1台で多数回れるが、資源ごみは種類ごとに車を用意するため台数が多い。
- 問** 地方公共団体の契約は一般競争入札が原則だが本市は長年1者に随意契約している。公平性、透明性、経済性の観点から競争入札すべきでは。
- 答** 競争入札の契約が原則だが廃棄物処理は経済性の確保等よりも着実な業務の実施を重視する。市民の負担軽減から適切な見直しは行っていきたい。



公共施設のWi-Fi整備促進で市民の利便性向上、防災機能向上へ

斉藤 博美（日本共産党）



交通安全対策について

大屋 彰（公明党）



- 第11次埼玉県交通安全計画では、人優先の交通安全思想を基本とし、対策の重点として、高齢者及び子ども、歩行者の安全確保、交通事故が起りやすい環境づくりを掲げ、道路交通環境の整備や交通安全思想の普及徹底に取り組みをすすめている。
- 問** 本市におけるカーブミラー（道路反射鏡）の維持管理状況について、点検、改修方法はどのようになっているか。
- 答** 本年1月31日時点で市が管理している道路反射鏡は2600基あり、市職員が市内を巡回して、不具合や損傷の確認を行っている。また、自治会や市民の方から不具合の情報提供があった場合には、速やかに担当課職員が現地へ赴き、鏡面の角度補正や研磨などを行うほか、状況に応じて専門業者による鏡面交換や修繕を実施している。
- 問** カーブミラー（道路反射鏡）は、どのような基準で設置しているのか。
- 答** 道路反射鏡の新設については、全ての依頼に対し、職員が現地確認の上、行田市道路反射鏡設置基準に基づき、検討を行い、設置が必要と判断した箇所に新設している。
- 問** 近隣自治体のホームページでは、道路交通環境の整備について、カーブミラー（道路反射鏡）を詳しく掲載しているが、本市でも掲載可能か。
- 答** 道路反射鏡の設置基準や修繕等の基準をホームページに掲載し、周知を図っていきたい。
- 【その他の主な質問】**
- 特定外来生物について
 - 児童生徒等の健康診断の環境整備について
 - 公共施設のトイレについて